

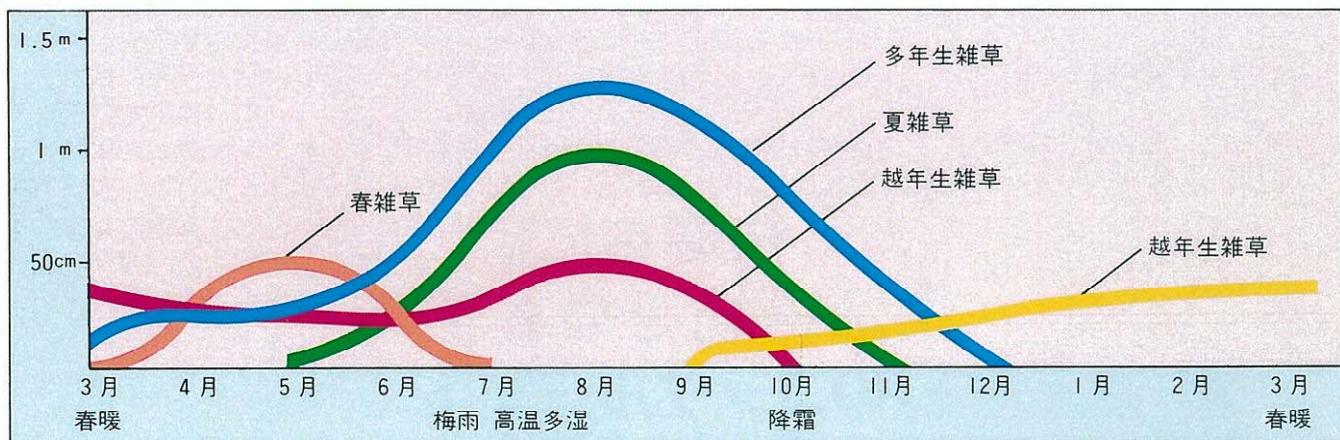
上手な雑草管理

除草剤の選び方

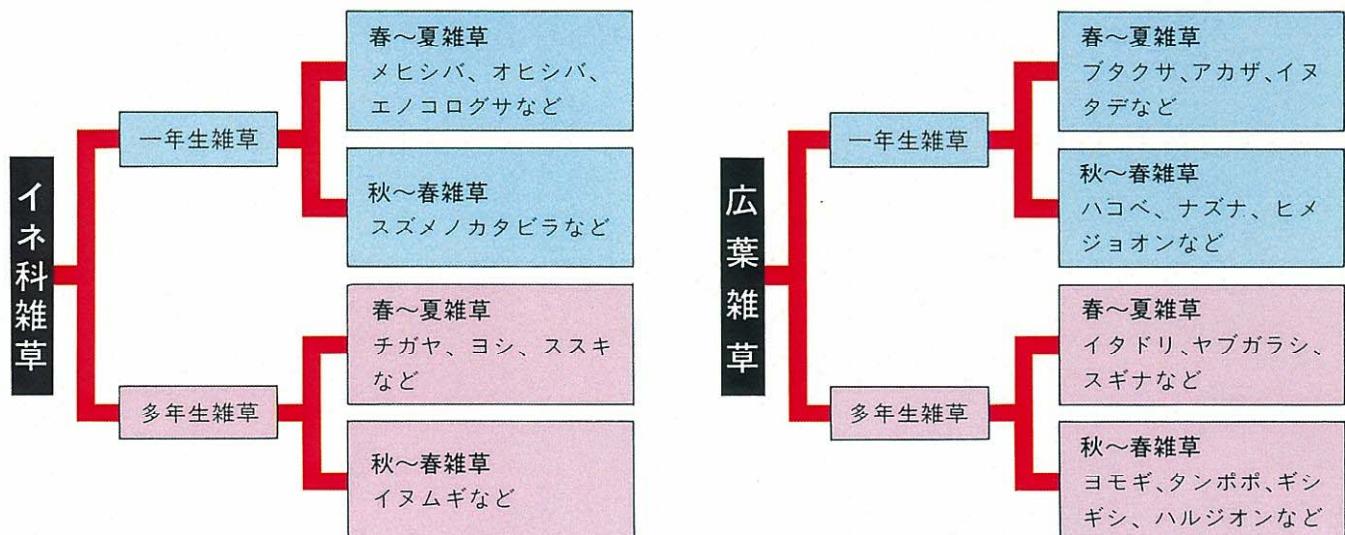
雑草を防除するには、除草剤を使う方法が最も確実です。薬剤選択の基準として次のようなことが上げられます。これらを参考にして、雑草の種類、季節による発生のしかた、繁茂状態等使用場面に見合った薬剤を選び出してください。

- ①人畜、魚介類に対して安全であること。
- ②枯草力が強いこと。
- ③土壤中の移動性が小さく、効果の持続が長いこと。
- ④薬害のこと。
- ⑤経済性が高いこと。

雑草の季節的消長



雑草の分類



雑草防除のポイント

● 土壌処理剤と土壌中の水分

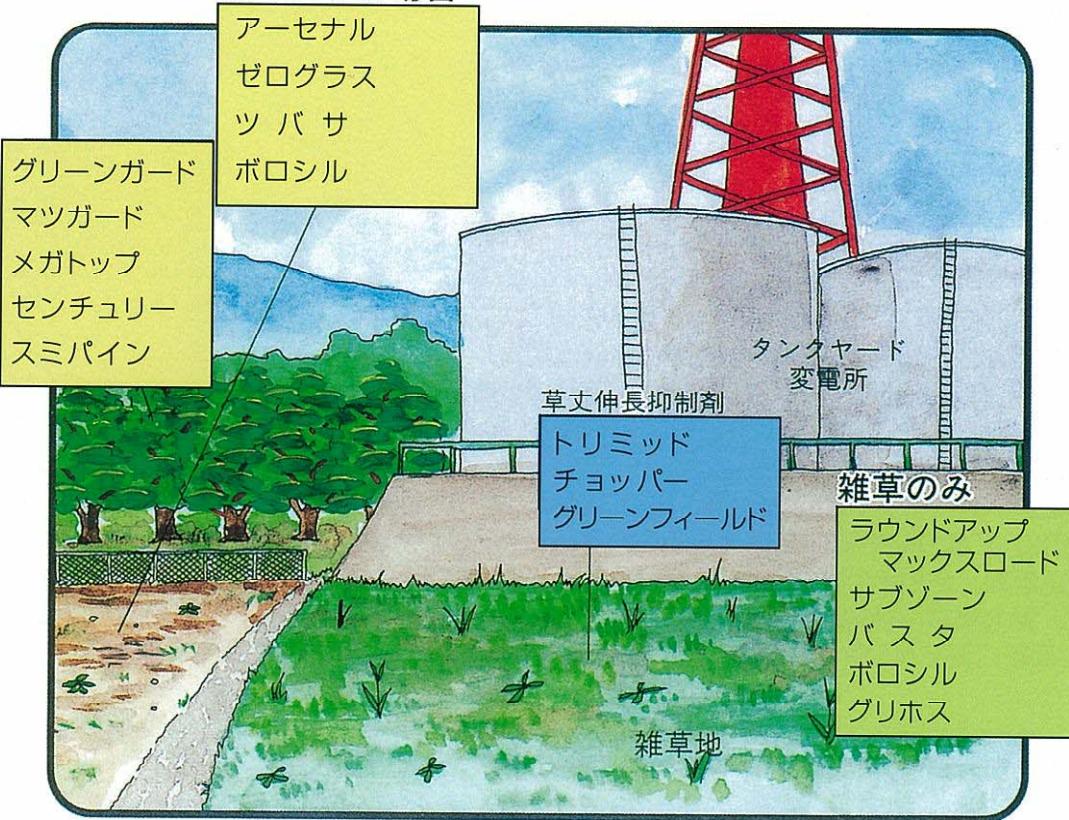
種子から発芽する雑草の発生防止を目的とする除草剤、根部から吸収されて雑草を枯らしたり発生を防止する除草剤、これら土壌処理剤は土壌中の水分によって地中に浸透、拡散し有効な処理層を作ります。したがって降雨後の散布が最も効果的です。

● 茎葉処理剤と雑草の生育状態

薬剤の移行は生育初期から生育盛期、気温の高い時に一番大きくなりますので、この時期に散布すると効果はいっそう高まります。温度が高くなると雑草の生育も盛んとなり、新陳代謝も活発となりますので、薬剤が雑草体内に取り込まれ、体内に移行しやすくなるからです。

工場・タンクヤード・変電所等

裸地にする場合



芝生のみ

